

令和6年9月1日

(資料を提示)

先ほど三重県庁では本部会議を開催いたしまして、改めて今の状況確認をしまして、私の方から各部局に指示をいたしまして、引き続き緊張感を持って対応するように指示をしたところであります。

まず、台風の状況でございますが、台風は熱帯低気圧に変わりました。変わりましたが、台風と熱帯低気圧の大きな差異というのはほとんどありません。中心の風、風速が少し弱まったということでもあります。今も津ではですね、外で風が強まってきております。また雨も降っております。雨量に関しては、台風と熱帯低気圧の差異はほとんどないということでございますので、引き続き雨に注意をしていただきたいと思います。特にですね、先ほど気象庁からお話をいただきましたけれども、今夜夜半から明日の朝方にかけて多くの雨が局所的に豪雨になる可能性があるということですので、引き続き注意をしていただきたいと思います。明日の明るい時間ですね、朝方になりますと雨がおさまってくるということでもありますので、今まで県民の皆さんにはですね十分に用心をしていただいておりますが、あと一晩、明日の朝まで何とかしのいでいただきたいと思いますというふうに思います。雨が強まり、風が出てきますと、避難をしていたたく。迷われることもあるかもしれませんが、一晩のことですので、迷いなく避難をしていただくということも考えていただいた方がいいかと思っております。あと一晩頑張っていたいただければ、通常の生活に戻るということであります。

既にですね、8月一ヶ月分の雨、それを超える2倍3倍の雨が降った地域はございます。したがって、地面、路盤、緩んでおります。崖崩れ、土砂崩れというのがこれからも予想されます。既に起きているところもあります。そういったところには近づかないようにしていただきたいと思います。また、崖崩れが起きたところは2度3度の崩落というのも起こりえますので、近くにお住まいの方はぜひ避難をしていただきたいと思いますというふうに思います。

それともう一つ、雨の量はこれからも増えてまいります。したがって、河川の氾濫、これも注意が必要であります。松阪の堀坂川、これ県管理の河川でありますけど、堤防が欠損しておりましたが、ここは応急作業に入っております、とりあえず作業は何とか終わる見込みです。この作業にご尽力いただいた建設業者の皆さんには心から御礼を申し上げたいと思っております。

また、この関係でまだ避難を続けておいでになられる方、ご不便をおかけ致します。今、懸命に作業をしておりますので、まもなく作業が終了する予定になろうかと思っております。またご連絡を申し上げたいと思っております。ただ、雨量が今晚どうなるかわかりません。したがって、明日雨が落ち着くまでは引き続き

きの避難をお願いすることになるかと思えます。ご不便をおかけ致しますが、ご容赦をいただきたいと思えます。命を守る行動をとっていただきたいということでもあります。

その上で、私の方から3点。

(資料を提示)

まず、危険な場所に近づくことはやめていただきたいと思えます。台風が収まってきますと、明日の午前中もそうなんですけど、川を見に行かれる方おいでになられます。その時に流されることがあります。今回の台風10号で他県で川を見に行き流されてお亡くなりになられた方、おいでになられます。川を見に行かなくても大丈夫です。氾濫しているのならば、我々からお伝えをしますので、絶対にそういった危険な場所に近づくことは避けてください。

それからもう一晩避難をしていたことが出てくるかもしれません。暗く、そろそろ暗くなり始めていますけど、避難所とか避難経路を再度確認していただきたい。早めの避難に心がけていただきたいというふうに思えます。もし避難できずに危険な状況になったときには、垂直避難をお願いいたします。

道路ですね。道路の土砂崩落ですね。土砂崩れが発生する可能性がありますので、通行時注意をしてくださいということでもあります。道路、土砂崩落の可能性があるとということが書いてあります。ご注意をいただきたいというふうに思えます。土砂崩れが発生する可能性があるということで通行時、十分注意してください。特にですね、道路に水がまだついつて穴があいているかどうかわからないことがよくあります。したがって通行されるときは十分注意をしていただきたいということでもあります。

私からは以上です。